**福島脩美先生による研修について**

**１．内容 『こんなとき、どうする？』～カウンセリングプロセスにそって～**

特定の理論・技法の解説から一時離れて、カウンセリングの中で、こんなときはどうしたらよいか、実践の中でのいろいろな対処について知恵を出し合うことから講座をスタートしたい。たとえば、なぜか苦手な cl の存在、虐待されて臆病になった cl の職場行動改善への手立て、傾聴よりも助言に流れるcl‐co 関係、など。

その上で、それぞれの具体的な場と状況に応じて、またカウンセリングの過程に沿って、各種理論技法の本質とその活かし方について具体的に学ぶことができる場と機会となるよう、皆さんと一緒に工夫したいと考えています。なお、心理カウンセラーとして青年期の適応上の諸問題に中心的に活動している住沢佳子（大学カウンセラー）さんにも参加していただくことになりました。（講師記）

## ２．講師プロフィール

福島脩美 東京学芸大学名誉教授・目白大学名誉教授、日本カウンセリング学会名誉会員

# 飯田俊穂先生による研修について

## １．内容『見立てのコツを事例で学ぶ』

心理アセスメントの基本姿勢として、心の内面だけでなく、生物心理社会的な存在であることを前提に、心理状態を直接的および間接的に把握することやクライエントが神経症圏なのか、精神病圏なのか、あるいはその境界水準なのか、また心身症的なのか、正常心理反応圏なのかなど、病態水準の把握も、カウンセラーにとって重要な問題であり、クライエントを守るためにとても大切です。現場でお困りのことはありませんか？「見立て」は、現場では大変重要なポイントです。いかに見立てて方向性を見出すか。特に今回は、事例をできるだけ多く検討する中で『見立てのコツ』について一緒に考えてみたいと思います。

資格取得者や現場で対応している方々に少しでも役立つ相互交流となればと思います。多く方の参加をお待ちしております。

## ２．飯田俊穂先生プロフィール

昭和大学医学部卒、医学博士、昭和大学兼任講師、日本心身医学会専門医・指導医、

日本心療内科学会上級指導医、日本カウンセリング学会認定カウンセラー、認定スーパーバイザー、家族心理士

* **専門領域について**

心身医学はもちろんのこと、子育て、子どもの発達に関しては造詣が深い

安曇野ストレスケアクリニック院長、（一社）長野県臨床心理カウンセリング研修センター所長

NPO 法人長野県子どもサポートセンター所長、長野県教育委員会生徒指導総合連絡会議座長日本カウンセリング学会理事、認定カウンセラー会副会長、日本心療内科学会評議員

日本バイオフィードバック学会理事、日本不安障害学会評議員、日本スクールカウンセリング推進協議会理事

**６/２２-２３ 研修会＜申し込み＞**

|  |
| --- |
| ふりがな |
| 氏名： |
| 住所： |
| 電話番号（携帯）： |
| 希望参加日（いずれかに〇）： 6/22 のみ ・ 6/23 のみ ・ 両日 |
| 所属学会・資格（□に✔）* ①**日本カウンセリング学会長野県支部会員**
* ②**日本カウンセリング学会員 □** ②**日本SC 推進協所属団体会員**
* ③**長野県ガイダンスカウンセラー会員**
* ④**一般（その他所属学会・資格をご記入ください ）**
 |